

アート  
リエ

## 文化芸術情報館アトリエのご紹介

「文化芸術情報館アトリエ」は、(財)福岡市文化芸術振興財団が運営する文化芸術の情報基地。場所は博多リバレインの地下2階にあります。

## ●情報交流コーナー

演劇、音楽、アート…様々なジャンルのフライヤーを揃えるほか、アート系の雑誌やビデオ・DVDが無料で閲覧できます。賛助会「わの会」の受付もこちらで行っております。

## ●メガチケットアトリエ

チケットぴあカウンターであると同時に、ここ独自の「優待割引チケット」も販売しています。ホークス戦や演劇、音楽のチケットをお得にご購入いただけます。博多座の「半額観劇会」チケットも販売開始しました。

## ●ギャラリーアトリエ

年間を通して現代アートの企画展を開催しています。(今年度はミュージアム・シティ・プロジェクトによる企画) また、年に1回、福岡市文化芸術振興財団の企画による「エイブルアート展」も開催しています。

【現在開催中の展覧会】 詳細は下記ご参照ください！

## ●ミュージアムショップ

福岡市美術館、福岡アジア美術館、福岡市博物館のオリジナルグッズに加え、国内外のアートグッズを販売しています。一番の売れ筋は「金印スタンプ」！

## ●カフェアトリエ

情報交流コーナーの雑誌を閲覧しながら、ランチやお茶をお楽しみいただけます。うれしいボリュームのパスタランチが一番人気です！また、ミニコンサートやトークなどのイベントも不定期で開催しています。

展覧会

## ギャラリーアトリエ5月以降の予定について

(2008.4.29 現在)

ギャラリーアトリエは、平成20年度の年間テーマを「旅するアート」として企画展を行っております。

## 【1】&lt;イクストラへの旅&gt;牛嶋均展+福岡アート旅行代理店

初回(旅するアートpage.1)企画「イクストラへの旅牛嶋均展+福岡アート旅行代理店」は5/25(日)まで開催中です(無休)。2002年福岡アジア美術トリエンナーレ出品作品を始め、世界各地で活動を行っている牛嶋の作品を紹介すると同時に、各地のアート情報を掲示、配布し、アートによる旅をうながす会場構成となっております。また、会期中の毎木曜17時からは「アート旅行相談トーク」として各回異なったテーマで旅トークを行っています。

## 【2】&lt;残熱行(ざんねつこう)&gt;藤本英明展

page.2として6/7((土)からは沖縄在住のアーティスト藤本英明による個展を開催します。花や風景等を題材にし、暖かみをもちながらもクールな技法で描かれた絵画作品で最近注目を集めている作家です。「アーティストが展覧会のために旅をすること」をサブテーマにトーク等を開催します(予定)。

旅するアートpage.2 <残熱行(ざんねつこう)>藤本英明展

会期:平成20年6月7日(土)から7月27日(日)10~20時無休

内容:沖縄在住作家の約20~30点の絵画作品

※プロフィール等詳細はギャラリーアトリエ ブログをご参照ください。

## 【3】新企画・作品プラン募集8月以降の予定については、新企画として、年間テーマ「旅するアート」にそったプランを公募中です。

いずれも最新情報はギャラリーアトリエブログで公開しますので、ご確認ください。

ギャラリーアトリエブログ<<http://gaartlier.exblog.jp/>>



ギャラリーアトリエは「ミュージアム・シティ・プロジェクト」がプロデュースしています。  
問い合わせ:ギャラリーアトリエ企画担当(ミュージアム・シティ・プロジェクト)宮本  
電話 fax(MCP 直通)092-282-0553 メール miyamoto88@asahi.email.ne.jp



市民  
芸術

## 第42回 福岡市華道展 ～心潤う、人と華のクロスロード～

昭和42年から毎年開催している「福岡市華道展」の第42回展を開催します。福岡を代表する25流・会派の色とりどりの鮮やかな作品を第1次と2次あわせて、222瓶を展示します。生花の美しさはもちろんのこと花瓶や装飾品も趣向を凝らした展覧会となっております。 ※第1次と2次で作品は入れ替わります。

【会期】5月14日(水)～19日(月) 10:00～18:00 5月16日(金)と19日(月)は16:00閉  
第1次:5月14日(水)～16日(金) / 第2次:5月17日(土)～19日(月)

【会場】アクロス福岡2階交流ギャラリー(福岡市中央区天神1-1-1) / 入場無料

【参加団体】25流・会流(50音順)

池坊/いけばな叢生会/いけばな那能津会/一草流瓶花/小原流/花芸安達流/鳳馨流/古流松藤会/古流大観流/嵯峨御流/  
新池坊/真生流/清徳池坊/成和御流/千家古儀/専心池坊/草月流/草真流/天心流/東山流/未生流/未生流中山文甫会/  
御幸流/大和池坊/龍生派

開会式

5月14日(水)9:45から  
開会式を開催いたします

「福岡市華道展」に関するお問い合わせ 事業係・藤  
Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:plan-b@ffac.or.jp

演劇

大野城まどかぴあ共催事業

## 「想う→伝える→創る あなたのワークショップ」発表公演

WS

演劇は、演技だけでなく戯曲・音楽・美術といった様々な要素による総合芸術であり、その出発点は一人ひとりの想いです。日頃感じていることや誰かに伝えたい想いを、詩やセリフ、身体表現や音楽など、自由な形で表現していただき、万有引力の演出であるJ・A・シーザー氏とともに一つの舞台を創るワークショップを開催。最終日には、ぽんプラザホールにて発表公演を行います。



【構成・演出】J・A・シーザー(演劇実験室◎万有引力)

演劇実験室◎万有引力主宰。演出家としてだけでなく、音楽家としての活動も活発に行っており、同時代を過ごしてきた他の小劇団に多くの楽曲を提供。また、テレビアニメ「少女革命ウテナ」の曲等も手掛ける。音楽家としても、独自の世界を展開し多くのファンを魅了している。大野城まどかぴあでは、2007年6月に万有引力の俳優人を率いたワークショップを行い、その作品世界を地元参加者と共有した。今回のワークショップでも、構成・演出・音楽を担当する。

プロ  
フィール

【ワークショップ日程】(第1回)3月30日(日)14:00～17:00(終了!)  
(第2回)5月12日(月)18:30～22:00 13日(火)18:30～22:00  
14日(水)18:00～22:00(※発表公演は19:30開演)

【ワークショップ会場】(第2回)ぽんプラザホール(福岡市博多区祇園町8-3)

【主催】(財)大野城市都市施設管理公社(大野城まどかぴあ)、(財)福岡市文化芸術振興財団、福岡市

公演

寺山修司 没後25年特別企画①

## 演劇実験室◎万有引力『引力の法則』

詩人や映画監督としても活躍した寺山修司の没後25年となる今年、言語・音楽・美術の融合した総合芸術芸術として結実させた寺山の舞台を、後継劇団である演劇実験室◎万有引力によって現代に甦らせます。音楽家としてもカリスマ的な人気を誇る、J・A・シーザーの音楽・演出による、ライブ感溢れる圧倒的な舞台は必見! どうぞご期待ください!

【日時】6月22日(日) 開場・開演 17:15

【会場】大野城まどかぴあ 大ホール(福岡県大野城市曙町2-3-1) 全席指定

【チケット料金】一般 前売4,000円(当日4,500円)

3公演セット券(万有引力 + GIGA + ぎゃ。)前売6,000円(当日6,600円)

【チケット発売日】まどかぴあ 友の会:4月18日(金) 一般:4月25日(金)

【チケット取扱い】まどかぴあインフォメーション、チケットぴあ、ローソンチケット

※3公演セット券は、まどかぴあインフォメーションでのみ取扱い

【作】寺山修司 【演出】J・A・シーザー

【出演】演劇実験室◎万有引力(小林桂太、小林拓、吉野俊則、木下瑞穂、金川和彦、飛永聖 ほか)

\*詳細は、大野城まどかぴあへお問い合わせください。

「演劇実験室◎万有引力『引力の法則』ワークショップ・公演」に関するお問い合わせ 大野城まどかぴあ・中原  
TEL:092-586-4000 FAX:092-586-4001 E-mail:bungei@bb.csf.ne.jp

友の会

## Art&amp;Culture 「わの会」新規会員募集中

「わの会」は、福岡市美術館・福岡アジア美術館・福岡市博物館 3館の友の会です。入会されると、各館の常設展フリーパスや特別展の割引入場等の様々な特典が受けられます。

【会員種別・年会費】◎個人一般会員…¥2,000 個人特別会員…¥5,000 (初年度のみ入会金1,000円)  
◎法人会員…1口¥50,000 (入会金なし)

## 【「わの会」特典内容】(会員共通特典)

1. 3館の常設展フリーパス。「わの会」対象特別展の割引入場。九州産業大学美術館のフリーパス。
  2. 福岡市総合図書館映像ホール「シネラ」の割引入場(1部企画を除く)
  3. 「Wa」及び3館広報誌の年4回の定期送付
  4. 3館ミュージアムショップ・文化芸術情報館「アトリエ」ミュージアムショップでの当財団取扱商品の特別割引
  5. カフェアトリエ・アジア美術館・博物館カフェでの特別割引、美術館レストランにてコーヒー割引
  6. 当財団主催事業の案内、優先申込等 ほか
- (個人特別会員特典) わの会対象特別展年7回無料観覧 (法人会員) わの会対象特別展フリーパス

今ご入会いただくと、福岡アジア美術館「ガンダーラ美術とバーミアン遺跡展」  
福岡市博物館「インカ・マヤ・アステカ展」、福岡市総合図書館映像ホール「シネラ」特別企画  
「新東宝の時代」も対象になります。



「わの会」に関するお問い合わせ 振興係・伊藤  
Tel:092-263-6257 Fax:092-263-6259 E-mail:wa@ffac.or.jp

ダンス

2008年「踊りに行くぜ!! vol.9」福岡公演  
出演者選考会+ダンスディスカッションのお知らせ

福岡公演の出演者選考会への参加者募集中!!

2000年度から始まった「踊りに行くぜ!! ~JCDN全国パフォーマンススペース間のダンス巡回公演プロジェクト~」は、今年で9回目の開催となり、昨年度からはアジア各地でも開催されています。福岡公演は、10月4日(土)イムズホールにて。



撮影：清水俊洋

KIKIKIKIKI (撮影：清水俊洋)  
07年「踊りに行くぜ!! vol.8」福岡公演より

KENTARO!!



福岡公演への参加者を決定する出演者選考会では、創る人と観る人が本音で言葉を交わす、毎回好評のダンスディスカッションも行います。10月の本公演の前にこの選考会を観ることによって、創作されたダンス作品が研ぎ澄まされていく過程をより一層楽しみ、体感することができるはず。福岡のコンテンポラリー・ダンスの先端に触れることができる貴重な機会ですので、情報の掲載や取材にご協力いただけますようご案内いたします。

【開催日時】6月22日(日) 14:30~ 【入場料】500円

【会場】福岡アジア美術館8F あじびホール

【主催】コデックス、(財)文化芸術振興財団、福岡市

「踊りに行くぜ!!」全体企画：NPO法人 Japan Contemporary Dance Network (JCDN)

## ■福岡公演の出演者選考会への参加者募集中!!

- ・20分以内のオリジナルなダンス/パフォーマンス作品であればどなたでも応募できます。
- ・応募要項・詳細は財団ウェブサイト(<http://www.ffac.or.jp/>)へもしくは下記へお問合せください。

回を重ねるごとにパワーアップしている「踊りに行くぜ!!」ダンスを創る人も、観る人も  
真剣勝負です!!



「踊りに行くぜ!! vol.9 福岡公演 出演者選考会+ダンスディスカッション」に関するお問い合わせ 事業係・小島  
TEL:092-263-6265 FAX:092-263-6259 E-mail:plan-d@ffac.or.jp

演劇

## 福岡演劇フェスティバル参加作品 ニットキャップシアター第23回公演 「愛のテール」福岡公演

大阪、名古屋、東京、そして福岡

2005年「男亡者の泣きぬるところ」、2007年「お彼岸の魚」に続き、再演熱望NO.1作品、第11回OMS戯曲賞大賞受賞作品「愛のテール」で、好評につき3度目の福岡公演!! 「愛とはなにか——」を模索する女の子の姿を歌と踊りに乗せてドラマチックに描く、妄想と現実が渦巻くニットキャップシアター渾身のエンタテインメント作品です。

別紙付録  
在中!!  
ご覧下さい!

【日程】5月 9日（金）～11日（日）  
5月 9日（金）19:30 10日（土）14:00/19:00 11日（日）13:00/17:00

※受付は開場の1時間前、開場は開演の30分前 ※当日券の入場は、開演の10分前

【会場】ぽんプラザホール（福岡市博多区祇園町8-3）

【主催】ニットキャップシアター、（財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市

ニットキャップシアター=<http://knitcap.jp/>

ストーリー性のある戯曲を、独自の個性をもった役者達が体当たりで演じる作品を上演し続けている集団。2004年、ごまのはえが「愛のテール」で第11回OMS戯曲賞大賞を受賞。続いて劇団が「男亡者の泣きぬるところ」で新・KYOTO演劇大賞の金賞を、「ヒラカタ・ノート」で同賞の大賞、演出賞、観客賞を受賞。2005年12月には、同じく「ヒラカタ・ノート」で、ごまのはえが第12回OMS戯曲賞の10年ぶりとなる史上2度目の特別賞を受賞するなど、現在関西で注目を集める劇団のひとつである。



大爆笑させといて、“愛とは何なのかー”と問いつめてくる…ごまのはえが嫌い!!  
誰もが楽しめて、考えさせられるエンタテインメント作品です。

演劇

## 第2回福岡演劇フェスティバル・FFAC企画 創作コンペティション 「一つの戯曲からの創作をとおして語ろう!」最優秀作品賞受賞作品 リバイバル上演

最優秀作品賞作品が、舞台美術・照明・映像を加えて再び!!  
財団初の企画“創作コンペティション”の最優秀作品賞を受賞した東京のM. M. S. Tが、舞台美術・映像を加えて、受賞作品『紙風船』を上演いたします。

作・岸田國士 / 演出・百瀬友秀 **M. M. S. T** 「紙風船」

【日程】5月24日（土）19:00/25日（日）15:00

※受付は開場の1時間前、開場は開演の30分前 ※当日券の入場は、開演の10分前

【会場】ぽんプラザホール（福岡市博多区祇園町8-3）

【料金】一般 前売 2,000円 当日2,500円

※学生（大学生以下・前売・当日とも・要学生証）1,500円

※福岡演劇フェスティバル 共通チケット提示（300円引き）

【主催】（財）福岡市文化芸術振興財団、福岡市、M. M. S. T

**M. M. S. T**

「現代における演劇の確立」をコンセプトに98年より東京にて活動を開始。舞台美術のみならず、サウンド・パフォーマンスや映像インスタレーションにおいても意欲的に作品を発表。舞台に立つ身体の特権性を常に問い返ししながら、独自の身体感覚で現代から古典まで様々なテキストに取り組む。07年夏より、奈良県天川村に築120年の古民家を改築した専用アトリエを構え、創作の拠点としている。代表作：『ロベルトズッコ』作/ B・Mコルテス 『葵上』作/ 三島由紀夫など



06年『葵上』利賀芸術公園リフトシアター

### FFAC企画 創作コンペティション『一つの戯曲からの創作をとおして語ろう!』

創作コンペティションは、（財）福岡市文化芸術振興財団が、活動者の支援事業の一環として、演劇人、特に創作の主導者として集団のリーダーの役割である演出家の育成と発掘を目的に企画いたしました。岸田國士作「紙風船」を課題戯曲とし、演出に特化して、応募各団体が、創作・上演に取り組みました。書類審査→プレゼン審査→上演審査の結果、M. M. S. Tが最優秀作品賞に決定しました。

審査員：岩松了（劇作家・演出家）山田恵理香（演出家）高原克行（毎日新聞社）佐々木達也（朝日新聞社）三浦雅子

（財）福岡市文化芸術振興財団 事業課長

「ニットキャップシアター 福岡公演」FFAC企画創作コンペティションに関するお問い合わせ 活動支援係・高橋  
TEL:092-263-6266 FAX:092-263-6259 E-mail: plan-e@ffac.or.jp

ダンス

# 大橋可也&ダンサーズ『明晰の鎖』国内ツアー 『ダウンワードスパイラル』福岡公演 《(財)福岡市文化芸術振興財団提携公演》

## 大橋可也&ダンサーズが九州初公演!!

08年2月に東京・吉祥寺シアターで『明晰の鎖(めいせきのくさり Chain of Clarity)』を発表した大橋可也&ダンサーズ。このツアーでは『明晰の鎖』の中核を成す作品『ダウンワードスパイラル』を上演します。公演前日にはワークショップも開催!日本のコンテンポラリーダンスにおいてもっともエッジなところに位置する大橋可也&ダンサーズをぜひご体験ください。



撮影:GO

### ▼『ダウンワードスパイラル』公演概要

【日時】2008年5月31日(土) 19:00開演/6月1日(日) 15:00開演  
【会場】ぽんプラザホール(博多区祇園町8-3) 【上演時間】60分  
【振付】大橋可也 【出演】江夏令奈、古舘奈津子、宮尾安紀乃、多田汐里

【料金】格差社会を芸術にとっても重要な課題であるとする大橋可也&ダンサーズは、3種類の料金設定によってチケットを提供させていただきます。

チケットA 10,000円(お金に余裕があるので作品に貢献したい!)  
チケットB 2,500円(とにかく作品を体験したい!)  
チケットC 0円(お金はないが自分には作品を見る必要がある!)  
\*全席自由、前売・当日とも同一料金  
\*チケットCは枚数に限りがあります。チケットCの当日発売はありません。

### 【チケット取扱】

#### ◆チケットA・B

- ・(財)福岡市文化芸術振興財団ウェブサイト <http://www.ffac.or.jp/>
- ・メガチケットアトリエ(博多リバレイン地下2階) TEL 092-281-0103(店頭販売のみ 10:00~20:00)
- ・電子チケットぴあ <http://t.pia.co.jp/> TEL 0570-02-9999 [Pコード予約:385-999]
- ・ローソンチケット TEL 0570-084-008 [Lコード:82961]
- ・JCDNダンスリザーブ <http://dance.jcdn.org/>

#### ◆チケットCをご希望される方

下記申し込み先まで以下の内容をメール、FAXまたは郵送で送付してください。

- ①希望日時 ②名前/住所/メールアドレス/電話番号
  - ③私は何故に大橋可也&ダンサーズの作品を無料で見る必要があるか(書式自由)
- 郵送:〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-10-5日興パレス広尾プラザ604  
大橋可也&ダンサーズチケット申込み係

E-mail: [office@dancehardcore.com](mailto:office@dancehardcore.com) FAX: 03-5789-9893

関連  
企画

### ◇大橋可也&ダンサーズワークショップ

『明晰の鎖』の創作過程を公開します。ダンスに限らず創作活動に興味のある方を対象にします。

【日時】2008年5月30日(金) 19:00~21:00

【会場】ぽんプラザホール 【進行】大橋可也

【参加費】1,000円(ただし公演チケット購入者は無料)

【申込方法】件名を「大橋可也ワークショップ申込み」とし「氏名、年齢、住所、連絡先(電話番号、メールアドレスなど)」を明記の上、メールかFAXにてお申し込みください。  
公演チケット購入済みの方は、その旨もお書きください。

主催:大橋可也&ダンサーズ 共催:(財)福岡市文化芸術振興財団  
助成:セゾン文化財団、芸術文化振興基金

主宰の大橋可也さんは山口県宇部市出身。カナダでパフォーマンスを始め、自衛隊在籍の経験を持ち、現在はサラリーマンをしながら創作活動、というユニークな経歴、独特の世界観を持った振付家です。また地元福岡出身のダンサー・古舘奈津子さんも出演。お見逃しなく!



『ダウンワードスパイラル』福岡公演、関連企画に関するお問い合わせ 事業係・横山  
TEL:092-263-6265 FAX:092-263-6259 E-mail: [art-co@ffac.or.jp](mailto:art-co@ffac.or.jp)